

第 89 回広島県畜産共進会

10/29 三次家畜市場

■ グランドチャンピオン(2区首席)

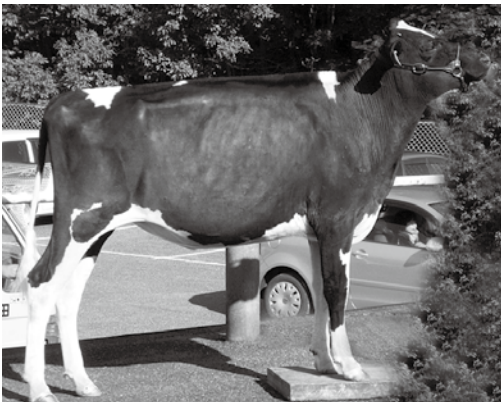


出品者 : 藤井康浩(世羅郡世羅町)
 出品牛 : ハドゥーグ ラヴ アイローズ ET
 生年月日 : H24.2.24



喜びの藤井康浩さん(右端)と出品牛

■ リザーブチャンピオン(2区2席)



出品者 : 和田慎吾(庄原市東城町)
 出品牛 : WD クラッド プログリーン
 生年月日 : H24.5.30

■ 1区首席



出品者 : 角康晴(府中市上下町)
 出品牛 : ミットバースパークソングローヤル
 生年月日 : H24.10.7

グラチャン
 リザーブ
 「藤井康浩」さん
 「和田慎吾」さん

広酪とJA全農ひろしまは、第89回広島県畜産共進会を開催し、乳用種牛25頭(1頭欠場)、肉用種牛48頭が出品された。当日は多くの来場者があり、出品者は自慢の牛を早朝より丹念に手入れされ、その改良度合を競われた。

グランドチャンピオンには藤井康浩さん、リザーブチャンピオンには和田慎吾さんの出品牛が選ばれ、観覧者からは盛大な拍手が贈られた。

審査は、審査委員長に広島県農林水産局畜産課の西本好宏課長、乳用種審査は(一社)ジェネティクス北海道道央広域事務所の吉田潤副業務課長、広島県農林水産局畜産課の小川寛大主幹、広酪の櫻木茂夫事業推進課課長補佐があたった。

審査好評にあたった吉田業務課長は「今回出品された上位入賞牛は何れ劣らぬ資質を持った牛であった」と総評を述べられた。

